

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成18年5月18日(2006.5.18)

【公表番号】特表2006-508065(P2006-508065A)

【公表日】平成18年3月9日(2006.3.9)

【年通号数】公開・登録公報2006-010

【出願番号】特願2004-539059(P2004-539059)

【国際特許分類】

C 07 D 213/82	(2006.01)
A 61 K 31/455	(2006.01)
A 61 K 31/506	(2006.01)
A 61 P 1/00	(2006.01)
A 61 P 1/02	(2006.01)
A 61 P 1/04	(2006.01)
A 61 P 1/12	(2006.01)
A 61 P 1/16	(2006.01)
A 61 P 5/14	(2006.01)
A 61 P 7/06	(2006.01)
A 61 P 7/10	(2006.01)
A 61 P 9/00	(2006.01)
A 61 P 9/10	(2006.01)
A 61 P 11/00	(2006.01)
A 61 P 11/06	(2006.01)
A 61 P 11/08	(2006.01)
A 61 P 13/10	(2006.01)
A 61 P 13/12	(2006.01)
A 61 P 15/10	(2006.01)
A 61 P 17/00	(2006.01)
A 61 P 17/02	(2006.01)
A 61 P 17/06	(2006.01)
A 61 P 19/02	(2006.01)
A 61 P 21/04	(2006.01)
A 61 P 25/00	(2006.01)
A 61 P 25/02	(2006.01)
A 61 P 25/04	(2006.01)
A 61 P 25/06	(2006.01)
A 61 P 25/14	(2006.01)
A 61 P 25/16	(2006.01)
A 61 P 25/18	(2006.01)
A 61 P 25/20	(2006.01)
A 61 P 25/22	(2006.01)
A 61 P 25/24	(2006.01)
A 61 P 25/28	(2006.01)
A 61 P 25/32	(2006.01)
A 61 P 25/34	(2006.01)
A 61 P 25/36	(2006.01)
A 61 P 27/02	(2006.01)
A 61 P 27/06	(2006.01)
A 61 P 27/16	(2006.01)

A 6 1 P	29/00	(2006.01)
A 6 1 P	31/18	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 P	37/02	(2006.01)
A 6 1 P	37/04	(2006.01)
A 6 1 P	37/06	(2006.01)
A 6 1 P	43/00	(2006.01)
C 0 7 D	401/12	(2006.01)
C 0 7 D	413/12	(2006.01)

【 F I 】

C 0 7 D	213/82	C S P
---------	--------	-------

A 6 1 K	31/455
---------	--------

A 6 1 K	31/506
---------	--------

A 6 1 P	1/00
---------	------

A 6 1 P	1/02
---------	------

A 6 1 P	1/04
---------	------

A 6 1 P	1/12
---------	------

A 6 1 P	1/16
---------	------

A 6 1 P	5/14
---------	------

A 6 1 P	7/06
---------	------

A 6 1 P	7/10
---------	------

A 6 1 P	9/00
---------	------

A 6 1 P	9/10
---------	------

A 6 1 P	11/00
---------	-------

A 6 1 P	11/06
---------	-------

A 6 1 P	11/08
---------	-------

A 6 1 P	13/10
---------	-------

A 6 1 P	13/12
---------	-------

A 6 1 P	15/10
---------	-------

A 6 1 P	17/00
---------	-------

A 6 1 P	17/02
---------	-------

A 6 1 P	17/06
---------	-------

A 6 1 P	19/02
---------	-------

A 6 1 P	21/04
---------	-------

A 6 1 P	25/00
---------	-------

A 6 1 P	25/02
---------	-------

A 6 1 P	25/04
---------	-------

A 6 1 P	25/06
---------	-------

A 6 1 P	25/14
---------	-------

A 6 1 P	25/16
---------	-------

A 6 1 P	25/18
---------	-------

A 6 1 P	25/20
---------	-------

A 6 1 P	25/22
---------	-------

A 6 1 P	25/24
---------	-------

A 6 1 P	25/28
---------	-------

A 6 1 P	25/32
---------	-------

A 6 1 P	25/34
---------	-------

A 6 1 P	25/36
---------	-------

A 6 1 P	27/02
---------	-------

A 6 1 P	27/06
---------	-------

A 6 1 P 27/16
A 6 1 P 29/00
A 6 1 P 29/00 1 0 1
A 6 1 P 31/18
A 6 1 P 35/00
A 6 1 P 37/02
A 6 1 P 37/04
A 6 1 P 37/06
A 6 1 P 43/00 1 1 1
C 0 7 D 401/12
C 0 7 D 413/12

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月23日(2006.3.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

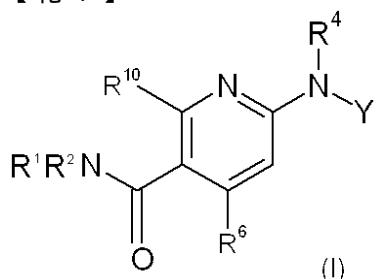
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

式(I)：

【化1】

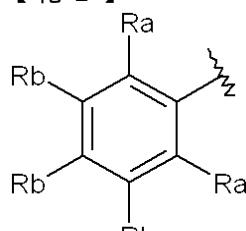


[式中、

Yは1、2または3個の置換基で置換されているフェニルであり；

R¹は水素、C₁₋₆アルキル、C₃₋₇シクロアルキル、またはハロ置換C₁₋₆アルキルから選択され；R²は(C_nH_{2n+2})_mR³であり；R³は非置換もしくは置換5員～6員芳香族ヘテロサイクリル基、または基A：

【化2】



(A)

であり；

R⁴は水素、C₁₋₆アルキル、C₃₋₇シクロアルキル、またはハロ置換C₁₋₆アルキル、COCH₃、およびSO₂Meから選択され；R⁶は非置換もしくは置換(C₁₋₆)アルキルまたはクロロであり、R¹⁰は水素であるか

、またはR¹⁰は非置換もしくは置換(C₁₋₆)アルキルまたはクロロであり、R⁶は水素であり；

R^aは独立して水素、フルオロ、クロロまたはトリフルオロメチルから選択され得；
R^bは独立して水素、C₁₋₆アルキル、C₁₋₆アルコキシ、ハロ置換C₁₋₆アルコキシ、ヒドロキシ、シアノ、ハロ、スルホニル、CONH₂、COOH、SO₂CH₃、NHCOC₂H₅、NH₂SO₂CH₃およびCONHCH₃から選択され得；

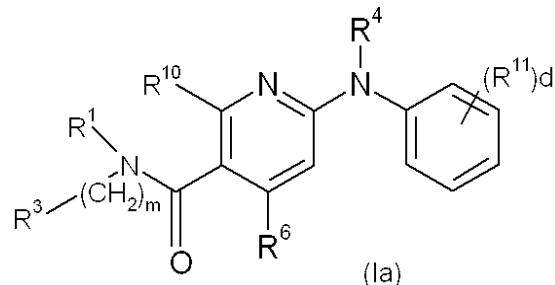
mは1または2である]

で示される化合物またはその医薬上許容される誘導体。

【請求項2】

化合物が式(Ia)：

【化3】

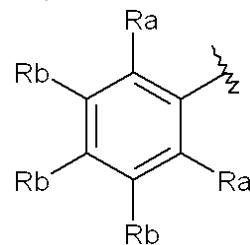


[式中、

R¹は水素、C₁₋₆アルキル、C₃₋₇シクロアルキル、またはハロ置換C₁₋₆アルキルから選択され；

R³は、置換されていないかまたはC₁₋₆アルキル、C₁₋₆アルコキシ、ハロ置換C₁₋₆アルコキシ、ハロ置換C₁₋₆アルキル、ヒドロキシ、シアノ、ハロ、スルホニル、CONH₂およびCOOHから選択される1、2または3個の置換基で置換されていてもよい、フラニル、ジオキサアラニル、ピロリル、オキサゾリル、チアゾリル、イミダゾリル、オキサジアゾリル、チアジアゾリル、トリアゾリル、トリアジニル、イソチアゾリル、イソオキサゾリル、チエニル、ピラゾリル、テトラゾリル、ピリジル、ピリジニル、ピリミジニル、ピラジニル、トリアジニル、またはテトラジニルであるか、またはR³は基A：

【化4】



(A)

であり；

R⁴は水素、C₁₋₆アルキル、C₃₋₇シクロアルキル、またはハロ置換C₁₋₆アルキル、COCH₃、およびSO₂Meから選択され；

R⁶は非置換もしくは置換(C₁₋₆)アルキル、クロロであり、R¹⁰は水素であるか、またはR¹⁰は非置換もしくは置換(C₁₋₆)アルキルまたはクロロであり、R⁶は水素であり；

R^aは独立して水素、フルオロ、クロロまたはトリフルオロメチルから選択され得；

R^bは独立して水素、C₁₋₆アルキル、C₁₋₆アルコキシ、ハロ置換C₁₋₆アルコキシ、ヒドロキシ、シアノ、ハロ、スルホニル、CONH₂、COOH、SO₂CH₃、NHCOC₂H₅、NH₂SO₂CH₃およびCONHCH₃から選択され得；

R¹¹はC₁₋₆アルキル、ハロ置換C₁₋₆アルキル、C₁₋₆アルコキシ、ヒドロキシ、シアノ、ハロ、C₁₋₆アルキルスルホニル、CONH₂、NHCOCH₃、COOH、ハロ置

換 C_{1-6} アルコキシ、 C_{1-6} アルキニル、 C_{1-6} アルキニル、 $S O_2 N R^{8a} R^{8b}$ であり；
d は 1、2、または 3 であり；

m は 1 または 2 であり；

R^{8a} および R^{8b} は独立して水素または C_{1-6} アルキルから選択される]

で示される化合物またはその医薬上許容される誘導体である請求項 1 記載の化合物。

【請求項 3】

R^1 が水素または C_{1-6} アルキルである、請求項 1 または 2 記載の化合物。

【請求項 4】

R^4 が水素またはメチルである、請求項 1 ~ 3 いずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 5】

R^3 が基 A、ピリジニル、ピリミジニル、イミダゾリル、オキサジアゾリル、トリアゾリルまたはピラジニルから選択される、請求項 1 ~ 4 いずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 6】

実施例 1 ~ 7 9 のいずれか 1 つの化合物またはその医薬上許容される誘導体から選択される、請求項 1 ~ 5 いずれか 1 項記載の化合物。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 いずれか 1 項記載の化合物またはその医薬上許容される誘導体を含む医薬組成物。

【請求項 8】

さらに、医薬担体または希釈剤を含む、請求項 7 記載の医薬組成物。

【請求項 9】

カンナビノイド 2 受容体の活性により媒介される症状の治療のための薬剤の製造のための、請求項 1 ~ 6 いずれか 1 項記載の式 (I) で示される化合物またはその医薬上許容される誘導体の治療上有効量の使用。